

平成 29 年度「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」について

1 概要

道内において、子育て支援活動に意欲的に取り組む団体や企業または個人を表彰し、その取り組みを積極的に周知することにより、民間における創意工夫ある子育て支援の取り組みを促進し、地域全体で子育てを支援する気運の醸成を図ることを目的とするもの。

2 表彰部門

- (1) 子育て応援団体部門 ～ 子育て支援活動に意欲的に取り組む子育てサロンや読み聞かせ団体等
- (2) 子育て応援個人部門 ～ 子育て支援活動に意欲的に取り組む個人の方
- (3) 子育て応援企業部門 ～ 子育て支援活動に意欲的に取り組む企業

3 受賞者の選考

受賞者の選考は、ほっかいどう未来輝く子育て応援大賞評価検討会（以下、「評価検討会」という。）を設置して評価検討を行い、知事が受賞者を決定する。

評価検討会の構成員は、北海道子どもの未来づくり審議会委員 5 名以内で構成。※H28 は次のとおり

氏名	審議会職名	構成団体・勤務先等	委員歴
松本 伊智朗	会長	北海道大学大学院	H28～
梅田 絹子	委員	北海道民生委員児童委員連盟副会長	H27～
久葉 忠男	委員	北海道小学校長会事務局幹事	H28
川島 教孝	委員	社団法人北海道私立幼稚園協会会長	H28～
稲葉 延樹	委員	北海道経済連合会労働政策局部長	H28～

4 スケジュール

時期	作業内容
7月14日～8月25日	募集期間
9月	選考書類取りまとめ/評価検討会の構成員に書類送付、採点票の回収
10月～11月	評価検討会開催・受賞者決定/受賞者あて通知
12月	贈呈式（団体等が所在する市町村を管轄する振興局で実施）

<参考>

ほっかいどう未来輝く子育て大賞実施要綱（抜粋）

（選考及び決定）

第4条 選考及び決定は次のとおりとし、受賞者は4件以内とする。

- (1) 本賞の評価は、北海道子どもの未来づくり審議会委員で構成する評価検討会を設置して行う。
- (2) 知事は評価検討会の報告を受け、受賞者を決定する。

ほっかいどう未来輝く子育て大賞評価検討会設置要領（抜粋）

第3 構成員

評価検討会の構成員は、5名以内とし、北海道子どもの未来づくり審議会委員で構成する。

※直近3年間の受賞団体

H26	1	子どもと文化を楽しむ市民の会	(帯広市・子育て支援)
	2	link～つなく	(千歳市・子育て支援)
	3	読み聞かせの会「ぐう・ちょき・ぱあ」	(猿払村・読み聞かせ)
H27	1	子育て応援ボランティア あおぞら	(札幌市・子育て支援)
	2	月寒地区福祉のまち推進センター あんぱんさろん	(札幌市・子育て支援)
	3	読み聞かせ会 ムーミン	(上富良野町・読み聞かせ)
H28	1	子育て支援ワーカーズぐるんぱ	(札幌市・子育て支援)
	2	特定非営利活動法人チャイルドサポートこあら	(苫小牧市・子育て支援)
	3	田西 昭子	(本別町・個人)
	4	生活協同組合コープさっぽろコープ子育て支援基金	(札幌市・企業)

